

国語科学習指導案

授業担当者 鈴木咲貴子 印

1 日 時 令和4年11月11日(金) 3校時

2 場 所 1年2組 40名

3 科 目 名 現代の国語(2単位)

4 単 元 名 林香里『現代の「世論操作」』

5 単元の目標

- ・主張と論拠など情報と情報との関係について理解することができる。
- ・目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確に書くことができる。

6 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。	集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを書く取組を行う中で、自らの学習を調整しようとしている。

7 単元の指導計画(全6時間想定)

時	学習内容	知	思	主	評価方法
1～3	・単元の目標および流れの確認 ・本文の語句の意味を確認しながら各段落の要旨をつかむ	○			ワークシートの記述の確認
4 (本時)	・身近に存在する情報操作の例について考え、グループで共有する ・メディア社会に生きる上で持つべき問題意識について、伝えたい内容を検討する		○		グループ活動、ワークシートの記述の確認
5	・検討した内容を題材や書き方に工夫して書く		○		ワークシートの記述の確認
6	・グループで相互評価を行い、文章の改善に生かす			○	ワークシートの記述の確認

8 本時の学習（全6時間の4時間目）

(1) 本時の目標

情報操作の身近な具体例について意見共有し、メディア社会に生きる上で持つべき問題意識について、伝えたい内容を明確にすることができる。

(2) 本時の展開

□「記録に残す評価」 ■「指導に活かす評価」

展開 (時間)	学習活動と内容	指導上の留意事項	評価規準
導入 (5分)	○本時の目標と流れを把握する。		
展開 (40分)	<p>○「現代の『世論調査』」の中で挙げられていた情報操作の具体例を振り返る。</p> <p>○SNS などを通じて身の回りで行われている情報操作の例を実体験に照らして考え、ワークシートに記入する。</p> <p>○4人グループを作り、記入した内容を共有する。</p> <p>○具体例を踏まえて、メディア社会に生きる上でどのような課題があるかを考え、ワークシートに記入する。</p> <p>○グループで意見を交換する。</p> <p>○グループで出た考えをまとめたカードを一枚提出する。</p>	<p>○前時で使用したワークシートを準備させ、確認させる。</p> <p>○ロイロノートのカードに記入し、共有ノート機能を用いて共有する。</p> <p>○ロイロノートの共有ノートにカードを追加してまとめる。</p>	<p>■「机間巡視、生徒観察」 本文を踏まえて、身近な情報操作の例を考えられている。 【思考・判断・表現】</p> <p>□「提出されたカード、ワークシートの記述の確認」 メディア社会に生きる上で持つべき問題意識について、伝えたい内容を明確にできている。 【思考・判断・表現】</p>
まとめ (5分)	○本時で学んだこと、感想をロイロノートのカードに記入し提出する。	○本時の学習内容について振り返る。	